

■コース名		JAL Non-Technical Skills「Standard」			
■科目	Part.1 ～人間の能力の限界を知る～	■日数	1日間	■講習形態	座学・講義
■講座時間	10:00-16:30 (質疑応答、アンケート記入時間含む)	■担当講師	JAL	■配布テキスト	有り
■概要	JALの運航乗務員が実際の訓練で行っている授業内容を要約したものです。個人ワークおよびグループワークを通じて指導していきます。				
■到達目標	単に答えを教えるといった講習ではなく、「安全のためにどのように考えていけばいいのかわ」を伝え、受講者自身がしっかりと考えて答えを導き出すことができるようになること。				
■受講資格	なし	■コースID	N-STD-01		
		項目	内容		
内容	導入				
	1	・CRM(Crew Resource Management)の変遷	「愚者は経験から学び賢者は歴史から学ぶ」と言われます。航空業界が、どのように安全を維持するために取り組んできたかを簡単にReviewします。		
	人間の限界を知る				
	2	Human Performance	人が行う情報処理プロセスの中で正しく行われず、Errorが発生することを体験から学んでもらいます。どんなに意識してもそのErrorを防ぐことが出来ないこと、人間の脆弱性や能力の限界を実際に体験してもらいながら紹介していきます。		
	2-1	・Human Performanceとは			
	2-2	・人間の情報処理のプロセスとその限界			
	3	認知			
	3-1	・認知の曖昧さ (錯覚、一点集中、空間識失調など)			
	4	判断			
	4-1	・誤った判断 (バイアス)			
5	行動				
5-1	・集団による行動変容				
Safety Management					
6	Human Factors	Human Errorを防ぐための代表的な考え方、Human Factorsの定義とその重要性について解説します。			
6-1	・Human Factorsとは				
7	Threat and Error Management	安全を維持するための基本的な考え方、Threat and Error Management (TEM)を紹介し、TEMは社会のあらゆる場面で有効に働きます。このTEMをチームとして行うために必要なMulti-Crew Co-operation (MCC) の考え方とその実践方法を紹介し、最後にチームが機能するために必要な個人的なSkills(Non-Technical Skills)を紹介し、また、無人航空機の運用を想定した演習を行い教育内容の定着を図ります。			
7-1	・事故を未然に防ぐために				
8	Muti-Crew Co-operation				
8-1	・運航乗務員がチームで機能するために				
9	Non-Technical Skills				
9-1	・チームのために個人が持つべき基本的なSkills				
10	総合演習				
10-1	・無人航空機運航時のThreat and Error Management演習				
■その他	ドローンなどの無人航空機は使用しません。				